

各 位

上場会社名 株式会社 鴨川グランドホテル
 代表取締役社長 鈴木 健史
 (コード番号 9695)
 問合せ先責任者 取締役管理部長 四野宮 章
 (TEL 04-7094-5581)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年5月14日付「平成26年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,900	80	35	△35	△3.35
今回修正予想(B)	1,921	60	29	53	5.09
増減額(B-A)	21	△20	△6	88	
増減率(%)	1.1	△25.0	△17.1	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	1,952	79	41	94	9.08

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,700	100	10	△65	△6.23
今回修正予想(B)	3,720	80	10	0	0.00
増減額(B-A)	20	△20	0	65	
増減率(%)	0.5	△20.0	0.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	3,641	40	△34	69	6.69

修正の理由

(1) 第2四半期累計期間業績予想について

当第2四半期累計期間におきましては、主力である鴨川グランドホテルがリニューアル工事の影響により減収減益となりましたが、ホテル西長門リゾートが販売手法とオペレーションの見直しにより改善しつつあり、ビジネスホテルも引き続き好調を維持しております。

このような状況の中、営業収益は、前回予想額から20百万円増加の1,921百万円を見込んでおります。

収益につきましては、引続き人件費・経費の削減や諸施策の実施等行いましたが、鴨川グランドホテルのリニューアル工事の影響で営業利益60百万円と前回予想を20百万円下回りました。経常利益は前回予想額より6百万円減少の29百万円、四半期純利益は東京電力の補償金等で前回予想額より88百万円増加し53百万円の見込みであります。

(2) 通期の業績見直し

主力ホテルである鴨川グランドホテルは、震災前水準への回復にはもう少しばかり時間がかかるものと思われませんが、営業収益につきましては、ホテル関連を中心に前回予想を若干上回る3,720百万円を見込んでおります。

収益につきましては、上期に行いました鴨川グランドホテルのリニューアル工事の影響等から営業利益は前回予想から20百万円減少の80百万円、経常利益は前回予想と同額の10百万円、当期純利益は前回予想より65百万円増加を見込んでおります。

注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上